

千島連盟別海町支部・青年部通信 No.43

2008(平成 20).3.19 発行

平成 19 年度も残り 10 日程となりました。時節柄皆様にはお忙しいことと存じます。

2 月は返還要求運動強調月間として署名はじめご協力いただきありがとうございました。

さて、北方領土返還要求運動も 63 年もの長きに亘り引き継がれてまいりましたが、今年は当千島連盟も発足 50 年を迎えます。

この長い年月、いかに困難な道のりであったか改めて先人のご苦勞に思いをはせ未だ朗報がもたらされないことに歯噛みする思いであります。

この十年千島連盟では課題として後継者育成に取り組んでまいりました。現地青年の集い、語り部育成、洋上セミナーの開催等の事業は多くの後継者によって実施されております。若いリーダーの返還要求に対する思いは高まっていると感じております。

30 代～50 代の現役で働く会員にとり運動に費やす時間、労力はたいへん大きな負担ですが、役割を分担しながら一人でも多く行動してもらえればありがたいと思っております。

先ごろの次期ロシア大統領の選出過程はいかにも不透明なものでした。今後も厳しい交渉が予想されますが、領土問題の進展を求めてまいります。

5 月末には本部総会にあわせ記念行事も計画されております。

また、本年 7 月の洞爺湖サミットでの首脳会談を念頭に北方領土関係団体においてもさまざま取り組みが計画されています。今年は本部総会に先立ち、後継者によるキャラバン隊事業を実施する運びとなり準備を進めております。ご理解ご協力をお願いいたします。

支部長 臼田 誠治

キャラバン隊事業実施 4/18～21 道内

根室管内青年部連絡協議会(青連協)では、二年前に実施した管内後継者対象アンケートでも復活の要望が多かったキャラバン隊事業について検討してきましたが、平成 20 年度本部事業(青連協 主管)として実施が決まりました。根室で出発式、別海町を表敬訪問(予定)後、2 班(道東・道南 ルート)に分かれ途中各支部会員の応援を得て啓発活動や表敬訪問を実施する計画で、4/21 札幌で開催される「2008 北方領土返還要求北海道・東北国民大会」で合流の予定です。

先般青年部役員会を開催、別海からは(道東)白崎副部长、荒木理事、五百木理事、(道南)池田副部长が参加の予定です。

活動報告

ふゆとぴ in BETSUKAI

2/3 別海

署名数 200 名



白鳥まつり署名活動

2/10 尾岱沼

署名数 267 名



「われらの北方領土パネル展」

2/5～8中央公民館ロビー

当初の日程と場所を変更

支部・青年部役員が中心になり準備

署名数180名



「後継者代表者会議」

2/9札幌

全国の支部青年部組織の強化と活動の活性化について意見交換。大橋、天神出席。翌日は雪まつり会場にて元島民らと啓発活動。



「現地青年の集い」2/23 養老牛

千島連盟本部主催、青連協主管

当初「後継者リーダー育成のためのグループワーク」を予定しておりましたが、朝からあいにくの荒れ模様となり講師が来られないアクシデントが。急遽日程変更を余儀なくされましたが、たいへん活発な意見交換が行なわれました。冒頭野淵部長より最近の北方領土問題を取り巻く状況について報告。

その後、参加者約50名全員が返還運動のあり方、外交交渉に対する意見、領土問題の本質まで日頃の思いや考えについて発言。改めて領土問題を考え形骸化しない運動のあり方について見つめなおす機会になったのではないかと思います。

皆さんお疲れさまでした。



あともがき

- ★ 「北方領土に本籍を」おいてる臼田支部長が雑誌「わしズム」(幻冬舎)に顔写真を提供。領土紛争地域に住む人の特集記事に掲載されるそうです。(4/16号に掲載予定)
- ★ 陽射しが少しずつ春らしくなってきました。今年度もよろしくお願ひします。(A)